



Agenda

8 保護者の皆様との連携

保護者と学校が緊密に連携し、共に生徒を見守り育てていく関係づくりに取り組みます。

中学高校の6年間、子どもたちは心身ともに大きく成長し、大人へと近づいていきます。そのような大切な時期に、保護者の皆様と学校が協力し、子どもたちを見守り育てていける関係づくりに取り組みます。

これまで、桐蔭学園にはカウンセラーが常駐し、生徒の心のケアにあたってきました。しかし、学校生活の中では、新しい環境への不安や友人関係のトラブル、勉強や部活動の悩みなどの心配事が出てくるかもしれません。そうした学園生活全般について学校としてサポートできるよう、新たに相談窓口を設けます。この全学共通の窓口では、元教員など経験豊かなスタッフが対応いたします。もちろん、これまで通り、担任や部活動の顧問などつながりのある教員にも直接ご相

談いただけます。

また、保護者の皆様に向けた講演会も企画していきます。中学高校の6年間は、子どもたちの自立に合わせ親子の関わり方が変わっていく時期でもあります。例えば、反抗期の子どもへの向き合い方、インターネットやSNSとの付き合い方など関心の高いテーマを取り上げ、年に数回、専門家を招いた講演会を実施します。

現在行っている保護者の方々の総会やクラス懇談会、保護者面談に加え、これらの新しい取り組みを通して保護者の皆様との接点を増やし、共に子どもたちのことをよりよく理解し、導いていけるよう取り組んでいきます。

家庭訪問

桐蔭学園に入学されましたら、その年の夏に家庭訪問をさせていただきます。

中学・中等1年時には、入学後、お子様が毎日どのような通学経路で通っているのか、学校生活で不安に思っていることはないだろうかといった点に気を配っています。これまでお子様が育ってきた環境やご家庭の教育方針など、学校生活だけでは分からないお話を伺うことで、教員がお子様をより深く理解し、適切にサポートできるよう努めてまいります。この機会に学校へのご意見をお聞かせいただき、よりよい教育の実現のため、保護者の皆様との信頼関係を築く機会とさせていただきますと幸いです。

